

杣池高原スキー場が目の前の好立地、UNPLAN Village Hakubaが 長野県白馬山麓エリアの杣池高原にオープン



株式会社FIKA(フィーカ)(本社：東京都新宿区、代表取締役：福山 大樹)は、四季折々の自然と触れ合い、年間を通して様々なアクティビティが楽しめるマウンテンリゾートとして盛り上がりを見せる長野県白馬山麓エリアの杣池高原に、初の郊外型施設であるホステル「UNPLAN Village Hakuba(アンプラン・ヴィレッジ・白馬)」をオープンしました。

宿泊棟に加えフロント機能も併せ持つUNPLAN Village Hakuba 1と、宿泊専用施設UNPLAN Village Hakuba 2の2店舗からなるUNPLAN Village Hakubaでは、アウトドアレジャーに精通した日英2カ国語対応の多国籍なスタッフがカジュアルであたたかなサービスでゲストをお迎えし、野外アクティビティのサポートをはじめゲスト同士の交流イベントなどUNPLANならではの”予期せぬ出会い”をもたらします。

UNPLAN Village Hakuba 1は、バスタ新宿発の直行バスやJR長野駅発の高速バスが停車する杣池高原バス停から徒歩1分というアクセスの良い立地。UNPLAN Village Hakuba 2は杣池高原スキー場・からまつグレンデを目の前に臨み、1日中スキー・スノーボードをお楽しみいただけます。両館の間は徒歩数分で移動でき、館内にはツインやダブル、トリプルなどベッドタイプの個室、敷き布団タイプの個室、相部屋に2段ベッドが並ぶドミトリールームと幅広い客室を備え、合計で92名が宿泊可能です。

また、UNPLAN Village Hakuba 1の1階には、シングルオリジンのスペシャルティコーヒーやスキレットを使った温かいオープン料理を提供し、宿泊ゲストだけでなくビジターのお客様にもご利用いただけるカフェ「Melt by UNPLAN(メルト・バイ・アンプラン)」が営業します。ディナータイムには白馬産の焼酎をはじめとしたこだわりの国産アルコールドリンクや、カクテル、ウィスキーなどをご用意しています。

同施設地下1階は無料休憩室として一般開放し、リフト券の販売やスキー・スノーボード用品のレンタル取り継ぎ、宅配便受付のサービスを提供します。

【施設概要】

所在地：(UNPLAN Village Hakuba 1) 〒399-9422 長野県北安曇郡小谷村大字千国乙12840-1

(UNPLAN Village Hakuba 2) 〒399-9422 長野県北安曇郡小谷村大字千国乙12840-1

交通：JR長野駅より特急バス乗車、桝池高原バス停より徒歩1分(UNPLAN Village Hakuba 1)

付帯施設：(UNPLAN Village Hakuba 1) 無料休憩室、ロッカールーム、コモンスペース、ランドリー、乾燥室、男女別小浴場、シャワールーム

(UNPLAN Village Hakuba 2) 宿泊ゲスト専用キッチン、無人食堂、コモンスペース、ランドリー、乾燥室、男女別小浴場、シャワールーム

敷地面積：(UNPLAN Village Hakuba 1) 655.47㎡ (UNPLAN Village Hakuba 2) 658.9㎡

延床面積：(UNPLAN Village Hakuba 1) 947.66㎡ (UNPLAN Village Hakuba 2) 594.5㎡

階数：(UNPLAN Village Hakuba 1) 地上4階 地下1階 (UNPLAN Village Hakuba 2) 地上2階 地下1階

最大収容人数：(UNPLAN Village Hakuba 1) 53名、部屋数16室 (UNPLAN Village Hakuba 2) 39名、部屋数14室

室料：(ドミトリー1泊1ベッド) 4,500円～ (個室1泊1部屋) 11,000円～

【Melt by UNPLAN】

所在地：〒399-9422 長野県北安曇郡小谷村大字千国乙12840-1 UNPLAN Village Hakuba 1 1階

店舗面積：174.27㎡

席数：42席

メニュー価格帯：ドリンク 400～1,100円 スープ 500円 前菜 500～1,400円 メイン 1,000～1,600円

営業時間：月～日 7:00-21:00 ランチタイム：12:00-14:00(日は12:00-17:00) ディナータイム：16:00-20:00

定休日：月・火はランチ営業なし、日・月・火はディナー営業なし

<ホステルUNPLANプロフィール>

【名前の由来について】



ホステル名の「UNPLAN(アンプラン)」は
“unplanned”(計画されていない)から取った造語です。
予定のない気ままな旅で訪れても、思いがけない出会いがあったり
予期せぬ風景が見えるような場所を作りたい、
そんな思いを込めて名付けました。

【UNPLANのコンセプト】

予期せぬ出会いによって旅を盛り上げる、新たな発見への期待に満ちたホステル

UNPLANがターゲットとするのは、好奇心に溢れ、日本で異文化に触れることや、訪れた街での出会いを楽しむトラベラーたちです。人との出会いはもちろん、地元でしか味わえない体験にも興味を持つ彼らにとって、ホステルは新しい出会いをもたらす人生を彩る物語を紡ぐ場所であると私たちは考えています。

【UNPLANのブランドプロミス】

日本を訪れる外国人観光客が快適に旅行を楽しめる環境を作ることがUNPLANのミッションです。
そのミッションを達成するために、UNPLANで働く全てのスタッフは以下の3つのバリューを体現します。

UNPLAN流のホスピタリティとは：

Unexpected encounters 予期せぬ出会い

Unplanな(予定のない)旅であっても、UNPLANに泊まれば何か新しい出会いや発見があり、旅が充実したものとなります。館内ではスタッフによるイベントが開催され、見知らぬゲスト同士もたちまち打ち解けて、旅の仲間として楽しい時間を過ごすことができます。

Friendliness 友達のような親近感

フロントスタッフは日英2カ国語対応で、韓国語や中国語が話せるスタッフも。異国の地を訪れたゲストを友達のようにあたたかくお迎えし、地元を知る人ならではの情報を提供するほか、単なるおしゃべりも大歓迎です。

Stylish&Clean スタイリッシュ&クリーン

館内は従来のホステルのイメージを覆すようなスタイリッシュなデザインで、旅の思い出を楽しく彩ります。ソーシャルな場である共同スペースはプレイフルに、プライベートなベッドルームはシンプルで落ち着くデザインを採用。”ミニマルな部屋”をコンセプトに開発したオリジナルのドミトリールーム用バンクベッド(2段ベッド)は、コンパクトながらも居住性や機能性を重視し、快適なプライベート空間を確保しました。
また、自社スタッフによる丁寧な清掃が日々行われ、清潔で過ごしやすい室内を提供します。

【UNPLANで働くスタッフ】

UNPLANがターゲットとする、20-30代の海外バジェットトラベラーにカジュアルでフレンドリーなサービスを提供するフロントスタッフは同じく20代が多く、日英2カ国語のバイリンガル対応でゲストをお迎えします。スタッフの約1/3が外国国籍で、アメリカ、カナダ、スペイン、オランダ、中国、韓国、台湾など世界の様々な国の出身。それぞれのバックグラウンドを活かし多様な視点で宿泊ゲストへのおもてなしを日々考え、意見交換をしながらサービス向上を図っています。



<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社FIKA 広報担当

Email: pr@fika.tokyo